



クイック スタート ガイド

クイック スタート ガイド Cisco uBR10012 OC-48 DPT/POS Interface Module の インストール

- 1 概要
- 2 機能
- 3 モジュールの取り外し
- 4 モジュールの取り付け
- 5 トラブルシューティング
- 6 技術仕様
- 7 関連資料

警告 この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。

注意 この装置は、静電気の影響を受けやすい製品です。

1 概要

このクイック スタート ガイドでは、Cisco uBR10012 ユニバーサル ブロードバンド ルータへの、Cisco uBR10012 OC-48 Dynamic Packet Transport (DPT; ダイナミック パケット トランスポート) Packet-over-SONET (POS) Interface Module の取り付けまたは取り外し方法について説明します。

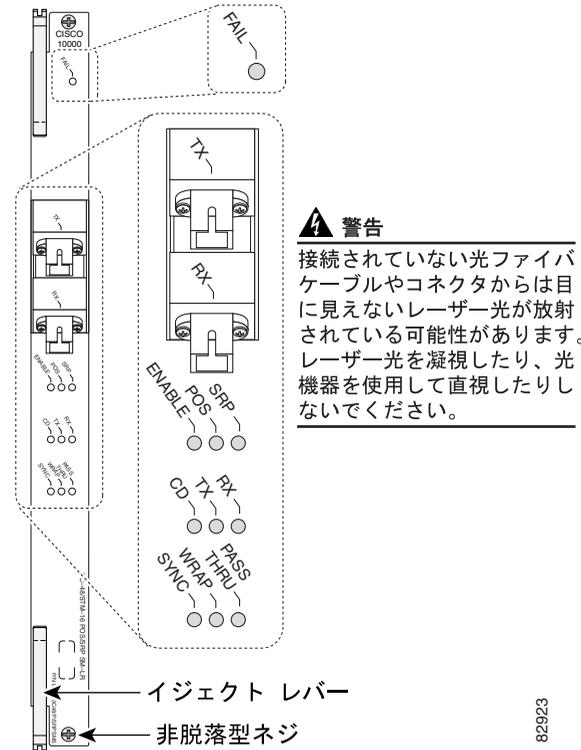
2 機能

Cisco uBR10012 OC-48 DPT/POS Interface Module は、Cisco uBR10012 ルータに DPT および POS 機能を提供します。DPT のサポートには、各シャーシに 2 つのインターフェイス モジュールが必要です。

Cisco uBR10012 OC-48 DPT/POS Interface Module は、Online Insertion and Removal (OIR; ホットスワップ) をサポートしています。

警告 クラス 1 レーザー製品です。

図 1 Cisco uBR10012 OC-48 DPT 前面プレート



イジェクト レバー
非脱落型ネジ

82923

3 モジュールの取り外し

ステップ 1 静電気防止用器具で正しくアースしてください。静電気防止用リストストラップは付属しています。

ステップ 2 モジュールのすべてのケーブル接続を取り外します。

警告 システムの開口部からは、レーザー光が放射されています。

ステップ 3 モジュールの上下にある非脱落型ネジを緩めます。

ステップ 4 イジェクト レバーをモジュールから外側へ同時に開きます。

ステップ 5 スロットからモジュールを抜き取り、静電気防止用マットの上に置きます。

ステップ 6 交換用インターフェイス モジュールを取り付けない場合は、ブランク スロット カバーを取り付けます。

注意 スロットを空けたままでシャーシを使用しないでください。適切な冷却および空気循環を確保するために、使用しないスロットには必ずブランク スロット カバーを取り付けてください。

4 モジュールの取り付け

ヒント モジュールの取り付けまたは取り外しは一回に 1 つずつ行い、システムが再初期化されるまで少なくとも 15 秒間待ってから、次のモジュールの処理に取りかかってください。

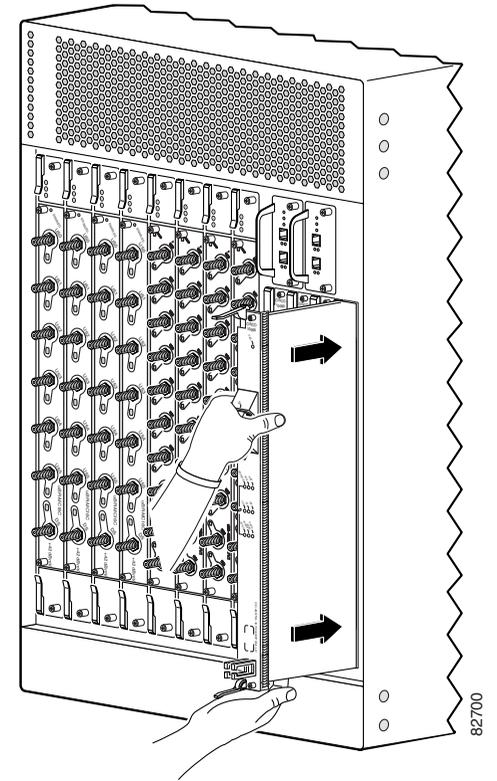
(注) DPT の Resilient Packet Ring (RPR) による保護を機能させるには、隣接したスロットにモジュールを取り付けてください。

ステップ 1 静電気防止用器具で正しくアースしてください。

ステップ 2 モジュールのイジェクト レバーを開きます。

ステップ 3 一方の手で前面プレートをもち、もう一方の手でモジュール下から支えます。

図 2 インターフェイス モジュールの取り付け



82700

ステップ 4 モジュールの上端と下端をそれぞれシャーシのガイドに揃えます。

ステップ 5 モジュールをシャーシに差し込み、バックプレーンコネクタにしっかりと装着します。

ステップ 6 イジェクトレバーを内側へ同時に閉じて、シャーシにモジュールを固定します。

FAIL LED が約 1 秒間点灯し、モジュールのセルフテストが済むと消えます。

ステップ 7 非脱落型ネジを締めます。



ヒント 非脱落型ネジを適切に締めて、EMI（電磁波干渉）シールドを確保してください。

光接続

ステップ 1 バルクヘッドコネクタから送信（TX）ダストカバーを取り外します。

ステップ 2 TX バルクヘッドコネクタをきれいにします。

ステップ 3 光パワーメータを使用して、送信出力パワーを測定します。TX パワーが最低保証出力レベル以上であることを確認します。仕様については、表 2 を参照してください。



注意 受信ポートでの送信信号レベルが高すぎると、モジュールを損傷することがあります。

ステップ 4 TX コネクタプラグおよびバルクヘッドをきれいにします。

ステップ 5 TX プラグを TX バルクヘッドへ静かに差し込み、TX プラグを完全に装着します。

ステップ 6 受信（RX）プラグおよび RX バルクヘッドにも、ステップ 2～ステップ 3 を繰り返します。

ステップ 7 信号が領域外の場合は、光減衰器を取り付けます。

ステップ 8 ステップ 4 およびステップ 5 を続行します。



ヒント 光接続の清浄方法および光減衰の要件の詳細については、『Cisco uBR10012 OC-48 DPT/POS Interface Module』を参照してください。

インターフェイスモジュールの設定

Cisco uBR10012 OC-48 DPT/POS Interface Module の設定については、『Cisco uBR10012 Universal Broadband Router Software Configuration Guide』および関連の Cisco IOS リリースノートを参照してください。



ヒント 同じスロットに交換用モジュールを取り付ける場合は、インターフェイスモジュールを設定する必要はありません。システムが必要な設定情報を自動的にダウンロードします。

5 トラブルシューティング

- システムの電源が入っているかどうかを確認します。表 1 の LED の状態と項目を参照してください。
- モジュールがバックプレーンに正しく取り付けられていること、イジェクトレバーおよび非脱落型ネジが固定されていることを確認します。
- インターフェイスモジュールコネクタおよびシャーシのバックプレーンにごみや損傷がないかどうかを確認します。
- 光接続をきれいにします。
- 光パワーメータを使用して、入力および出力の光レベルを確認します。
- モジュールが適切に設定されていることを確認します。Cisco IOS リリースノートを参照してください。
- 情報およびヘルプについては、次の URL の Cisco TAC Web サイトにお問い合わせください。
<http://www.cisco.com/tac>

表 1 LED

LED の状態	項目
FAIL — イエロー FAIL — 消灯	ディセーブル 使用可能
ENABLE — グリーン ENABLE — 消灯	ポートがイネーブル ポートがディセーブル
POS — グリーン POS — 消灯	POS モード POS モードでない

表 1 LED（続き）

LED の状態	項目
SRP — グリーン SRP — 消灯	SRP/DPT モード SRP/DPT モードでない
CD — グリーン CD — 消灯	キャリアを検出 キャリアを未検出
TX — グリーン TX — 消灯	パケットを転送 パケットを転送していない
RX — グリーン RX — 消灯	パケットを受信 パケットを未受信
SYNC — グリーン	モジュールが相手モジュールと同期
WRAP — イエロー	インターフェイスがラップ状態
PASS THRU — イエロー	DPT ポートラインがパススルー状態

6 技術仕様

表 2 発注番号および仕様

説明	発注番号 / 仕様
シングルモード、短距離モジュール ¹ シングルスペア ²	UBR10-SRP-OC48SMS= ESR1OC48/P/SRPSMS=
シングルモード、長距離モジュール ¹ シングルスペア ²	UBR10-SRP-OC48SML= ESR1OC48/P/SRPSML=
ブランク スロット カバー	ESR-LC-COVER=
重量	4 3/4 ポンド (2.155 kg)
パワー バジェット	28 W (95.54 BTU/hr)
光 TX パワー	SMS (−10 ~ −3 dBm) SML (−2 ~ +3 dBm)
光 RX パワー	SMS (−18 ~ −3 dBm) SML (−28 ~ −9 dBm)

ケーブル（イエロー） — シンプレックス SC/PC タイプ コネクタ搭載シングルモード光ファイバケーブル

波長 (nm)	SMS — 1310、SML — 1550
コアサイズ (ミクロン)	8 ~ 10
ケーブルリンク	SMS — 7 dB 標準
バジェット	SML — 24 dB 標準

- デュアルインターフェイスモジュールを注文する場合は、この番号を使用してください。
- シングルインターフェイスモジュールを注文する場合は、この番号を使用してください。

7 関連資料

詳細については、次の資料を参照してください。

- 『Cisco uBR10012 Universal Broadband Router Hardware Installation Guide』
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/ubr10k/ubr10012/hig/index.htm>
- 『Cisco uBR10-OC48-DPT/POS Interface Module』
http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/ubr10k/ubr10012/frus/ub_oc48.htm
- 『Cisco uBR10012 Universal Broadband Router Software Configuration Guide』
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/ubr10k/ubr10012/scg/index.htm>
- 『Cisco uBR10000 Series Universal Broadband Router Release Notes』
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/ubr10k/ub10krns/index.htm>
- 『Cisco uBR10012 Regulatory Compliance and Safety Information』
<http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/cable/ubr10k/ubr10012/index.htm>
- 光ファイバコネクタおよびケーブルの清浄手順の詳細については、次の URL を参照してください。
<http://www.cisco.com/pegi-bin/Support/browse/index.pl?i=Technologies&f=1365>
- 1 年保証については、次の URL で 78-10747-01C0 と入力してください。
http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpkc/cetrans.htm
- その他のシスコケーブル製品情報の入手先：
<http://www.cisco.com/warp/public/44/jump/cable.shtml>